

[D. U-NET株式会社]  
第10期 計算書類

自 2021年4月1日 至 2022年3月31日

貸借対照表

2022年3月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	5,028,357	流動負債	1,279,762
現金及び預金	411	未払金	944,136
売掛金	548,789	未払費用	4,742
材料貯蔵品	49	未払法人税等	269,856
前払費用	1,989	未払消費税等	23,355
関係会社余剰資金預け金	4,477,940	前受金	30,634
貸倒引当金(短)	△ 823	預り金	260
		賞与引当金	6,777
固定資産	199,482		
有形固定資産	1,926		
工具器具備品	3,223		
減価償却累計額	△ 1,297		
		負 債 合 計	1,279,762
無形固定資産	169,784	純 資 産 の 部	
ソフトウェア	169,784	株主資本	3,948,077
		資本金	30,000
投資その他の資産	27,772	利益剰余金	3,918,077
長期前払費用	177	利益準備金	7,500
繰延税金資産	27,594	その他利益剰余金	3,910,577
		繰越利益剰余金	3,910,577
		純 資 産 合 計	3,948,077
資 産 合 計	5,227,840	負債及び純資産 合計	5,227,840

(注)金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

① たな卸資産	.....	総平均法に基づく原価法 なお、収益性の低下したたな卸資産については、帳簿価額を切下げております。
② 有形固定資産	.....	定率法 但し、平成10年4月1日以降に取得した建物については、定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下の通りです。 建物 18年 工具器具備品 5年

### (2) 固定資産の減価償却方法

① 有形固定資産	.....	定率法 但し、平成10年4月1日以降に取得した建物については、定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下の通りです。 建物 18年 工具器具備品 5年
② 無形固定資産	.....	定額法 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

### (3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

### (4) 引当金の計上基準

① 賞与引当金	.....	従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
② 貸倒引当金	.....	営業債権等の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒実績率により、回収不能見込額を計上しております。

## 2. 貸借対照表に関する注記

### 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	.....	4,784,882 千円
短期金銭債務	.....	15,169 千円

## 3. 税効果会計に関する注記

### (1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	.....	
賞与引当金	.....	2,344 千円
賞与引当金社会保険料	.....	322 千円
未払事業税	.....	24,643 千円
その他	.....	284 千円
繰延税金資産合計	.....	<u>27,594 千円</u>

## 4. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	.....	6,580,129円55銭
1株当たり当期純利益	.....	2,016,594円52銭

## 5. 当期純損益金額

1,209,956 千円

以上